

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号726

発生場所	廊下、検査室・処置室	精神・意識障害の有無	リスク
発生場所（その他）		無	
関連したもの	ゴミ箱	発生内容の分類	D. スタッフによる物の不適切な使用・利用・選択・設置・確認不足によるリスク
		転倒	

発生内容 外来採血室前で転倒

概要 外来再診のため、一人で独歩で来院した。レントゲン検査施行し外来に戻る時にエレベーターを使うかエスカレーターに乗るかを迷い後ずさりしたところ、採血室前の廊下に設置してあるペダル式のゴミ箱にぶつかり尻もちをついた。目撃した他の患者から外来採血室のスタッフ転倒した情報が知らされたため確認に行くと、転倒した患者が起き上がっている状態であった。患者からは、「頭は打っていないから大丈夫。」と返答あり。診療科に戻り診察した結果、疼痛なく受傷していないため、帰宅となった。

要因

- ・ 患者がぶつかったゴミ箱は、使用後の酒精綿を破棄するゴミ箱であった。
- ・ 待合室側の柱の前にゴミ箱が設置してあった。
- ・ ゴミ箱が設置してある場所は、柱の陰になっており、視界に入りにくい状態であった。

対策

- ・ ゴミ箱の場所を、人が通らない柱の後ろ側に設置した。

参照